

Blue Impulse LTD ALL TITAN BIP

S683M-07

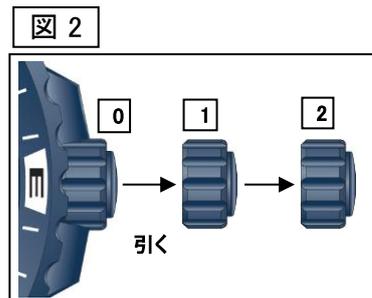
操作説明書 (操作各部名称)



■はじめに

ご使用前に必ずこの「操作説明書」と別途添付の小冊子「取扱説明書・保証書」をお読みになってからご使用してください。

■日付・時刻 修正方法



①「日付・曜日カレンダー」の修正 ※

リューズを一段引き出し、「1」の位置にします。この位置でリューズを12時方向(奥方向)に回すと「日付」の修正をすることができます。終了の際は必ず「0」の位置に戻してください。

※PM9時～AM3時の間は日付修正を行わないでください。万が一必要な場合は下記②を参考に上記時間外にしてから日付の修正を行ってください。

②「時刻」の修正

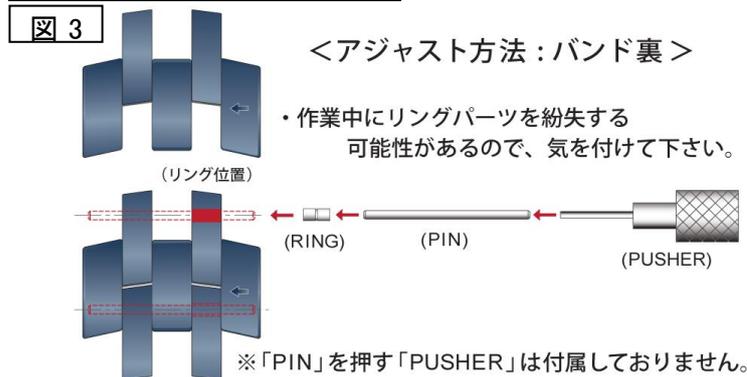
リューズを更に引き出し、「2」の位置にします。この位置でリューズを操作すると「時刻(時・分)」の修正が出来ます。終了の際はリューズを必ず「0」の位置に戻してください。

※特に午前・午後の時間のセットは正確に行ってください(下記参照)。

(時間と日付の合わせ方のポイント)

※時刻合わせ及び日付カレンダーの修正はまず日付を前日に合わせてから**ゆっくり**と時分針を現在の時刻まで進めて頂く事で確実に時間(午前・午後及び日付)を合わせる事ができます。

■ベルト交換(アジャスト)方法



※図3を参考にベルトの調節の際は「赤」部分に小さいリングパーツがある事を予めご承知いただき、作業を始められますようお願い致します。

リングパーツは非常に小さいためなくさないように注意してください。このパーツが無い状態で取り付けしてしまうとピンが緩く簡単に抜けてしまいます。

※ブルーイオンプレATING処理が施されております。IP加工のハガレやキズの原因になりますので調整の際等キズなどに気をつけてお取り扱いください。 ※保証対象外

■クロノグラフの使用法

クロノグラフ機能は、センタークロノ秒針、60分計の計測ができます。

①ボタンA・・・一回押しでスタート、二回押しでストップします。三回押しで再スタートとなります。

この機能によって、合計タイムから必要な時間を差し引いたり、または短い時間の集計を出すことができます。

②ボタンB・・・クロノグラフ秒針を0位置にリセットします(瞬間帰零機能)。

■ご注意いただきたいこと ※大切な時計を長くご愛用いただくために、以下の事項をお守りください。

☆本商品はブルーIPコーティング処理を行っておりますが商品の特性上、仕上げに個体差があります事を予めご了承ください。

☆本商品は様々な技術が施されております。故障その他、定期的なメンテナンスを含むアフターサービスにつきましては必ず弊社にご依頼頂きますようお願い致します。(※他社ないし、ご自身(個人)での作業等は絶対に行わないでください。その際、時計に不具合が発生した場合はアフターサービス等の対応ができなくなる場合があります。)

☆カレンダー(日付・曜日)の早送りは午後9時～午前3時の間は避けてください。機械に負担がかかり、故障の原因となります。

☆本商品には、クロノグラフ秒針の0位置修正機能は付いておりません。精密機器につきクロノグラフの針位置等0位置に戻らなかった場合は、メンテナンスの必要がある場合があります。その際はアフターサービスまでお問合わせください。

☆リューズ操作は優しく行うようにしてください。無理に回したり、引っ張ったりするとリューズを壊してしまい、防水不良の原因となる場合があります。※ご使用後のリューズはしっかり確実に締めて頂く必要があります。

☆水中でのリューズ、ボタン操作は厳禁です。くもりや水入りの原因となり重大な故障の原因となります。



＜回転計算尺の使い方＞

一見複雑に見える回転計算尺も、一度使い方を覚えてしまえば操作は簡単。
この6つのポイントの役割を知っておけば、ベゼルの回転させるだけで
高度なフライトプラン計測まで実行可能。

対象モデル：S683M-07

3 STAT.



STAT.ポイント(=マイル)
STAT.とは法定マイルの略。
Kmポイントと共に速度換算で使用。

基本操作 6つのポイント

- 1 MPH
- 2 Km



MPH・Kmのポイント
速度の算出や時間換算などの
際に、その基点となるポイント。

4 36



36ポイント
1時間=3600秒である
ことを示している。
時間の秒換算で使用。



10ポイント

インダイヤルに備えられた
航空用回転計算尺の数字群。
外周にある赤い10の数字+
三角形と内周の赤い10の数字
を合致させた「10ポイント」が、
各種計算の起点となる。

5 NAUT.



NAUT.ポイント
ノット(海里)のこと。
キロやマイルの
ノット換算で使用。



6 10

3つの基本計算

「掛け算」「割り算」「時間計算」

掛け算、割り算といった基本的な計算や時間の分・
秒への換算は計算尺を使うといったって簡単に出来る。
基本計算に使うのは内側にある10ポイント。
ワンアクションの設定で文字盤上に答えが導き出せる。

「掛け算」 $12 \times 7 = ? \dots \text{答え} : 84$

10ポイント

掛ける数 12

掛けられる数 7

内側の10ポイントに、
外周部の12に合わせる
ようにする。

後は掛ける数を
目盛で探し、対応する
外の数値を読み取る。

「割り算」 $120 \div 16 = ? \dots \text{答え} : 7.5$

割られる数 120

割る数 16

10ポイント

そのまま内側の赤い
ポイントに対応する
数値が求める答えに。

割り算の場合は、
割られる数を外側に、
割る数を内側にセット。

「時間計算」 $1.2 \text{時間} = ? \text{分} \text{ また } ? \text{秒}$

10ポイント

単位を選ぶ

MPH
ポイント

36
ポイント

内側の10ポイントに、
換算したい時間
(1.2)を合わせる。

答え:72分
分に換算する時は、
MPHポイントに
対応する数値
(72)を読み取る。

答え:4320秒
秒に換算するときは
36ポイントに対応する
外の数値(43.2→4320)
を読み取る。